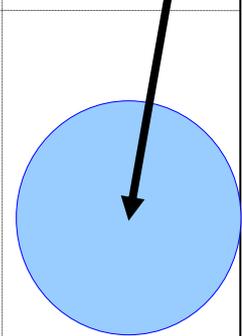
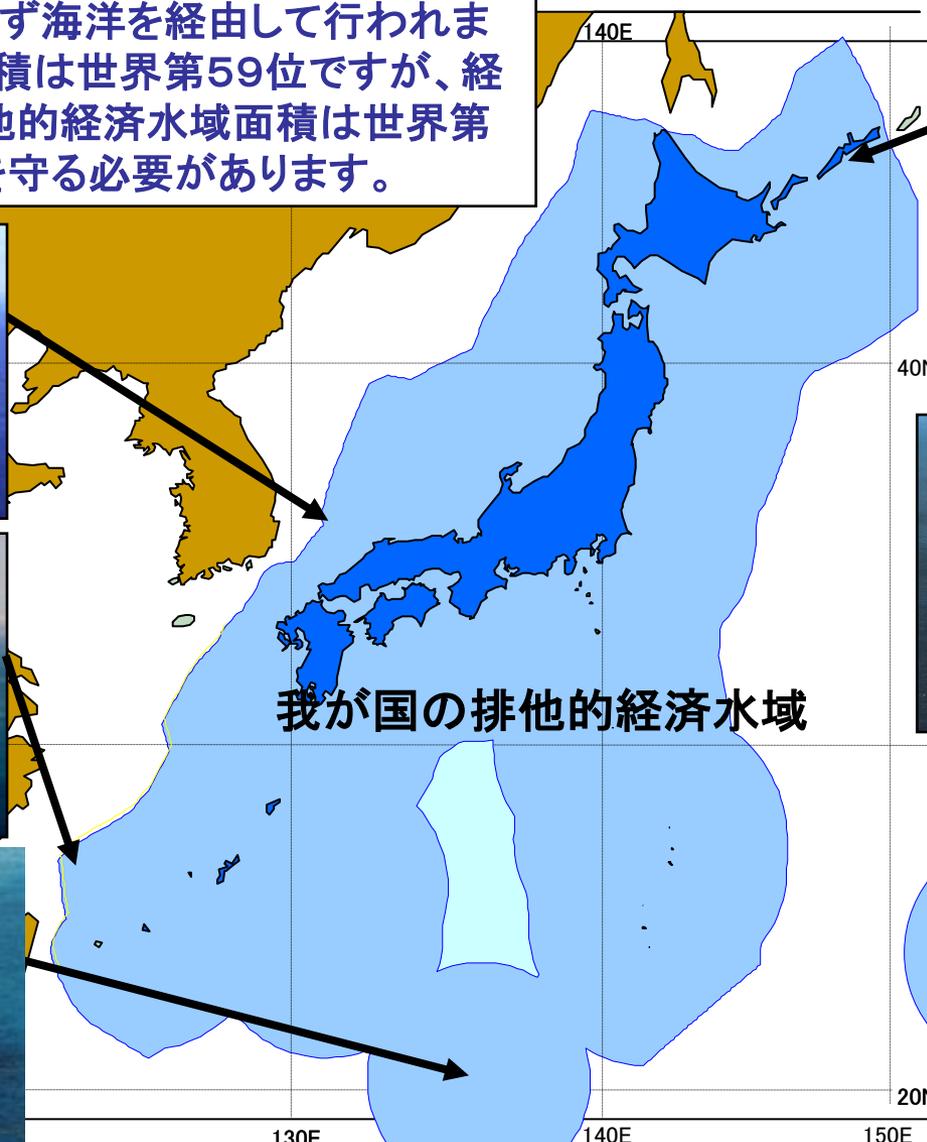


第1章 海上自衛隊とは



第1節 海を守ることの大切さ(1/2)

我が国は島国であり周囲を海に囲まれています。そのため、侵略等は必ず海洋を経由して行われます。わが国は、国土面積は世界第59位ですが、経済的な主権が及ぶ排他的経済水域面積は世界第6位であり、広大な海を守る必要があります。

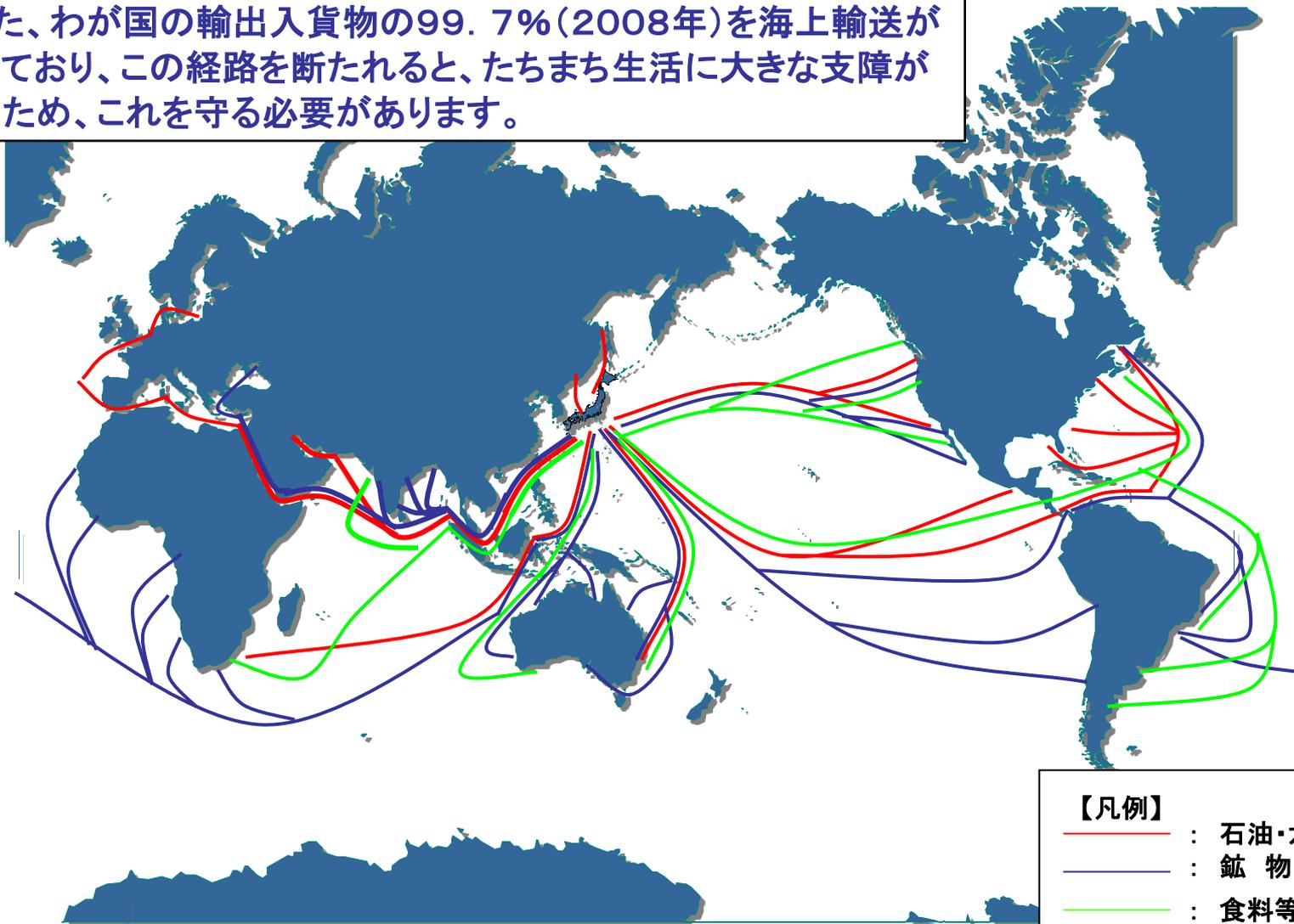


我が国の排他的経済水域

第1節 海を守ることの大切さ(2/2)

食糧、石油等その多くを輸入に頼っているわが国の海上貿易量は世界第2位の規模を有しています。

また、わが国の輸出入貨物の99.7%(2008年)を海上輸送が担っており、この経路を断たれると、たちまち生活に大きな支障が出るため、これを守る必要があります。



第2節 海上自衛隊の特性(1/3)

機動性

地球の表面の3分の2以上を覆う海洋を活動の場とし、**迅速かつ容易に任意の海域へ移動**することができます。



多目的性

平時の国際親善、災害派遣、国際平和協力活動、警戒監視、警備から有事における防衛出動に至るまで、**国家の広範な要請に即応して、その役割を果たす**ことができます。



第2節 海上自衛隊の特性(2/3)

柔軟性

国家目的を達成するために必要な幅広い選択肢を提供するとともに、状況に応じて所要の国家意志を示すことも可能です。



第2節 海上自衛隊の特性(3/3)

持 続 性

自己完結的な能力を有し、陸岸の支援基地から離れた場所においても、長期間にわたって活動することが可能です。



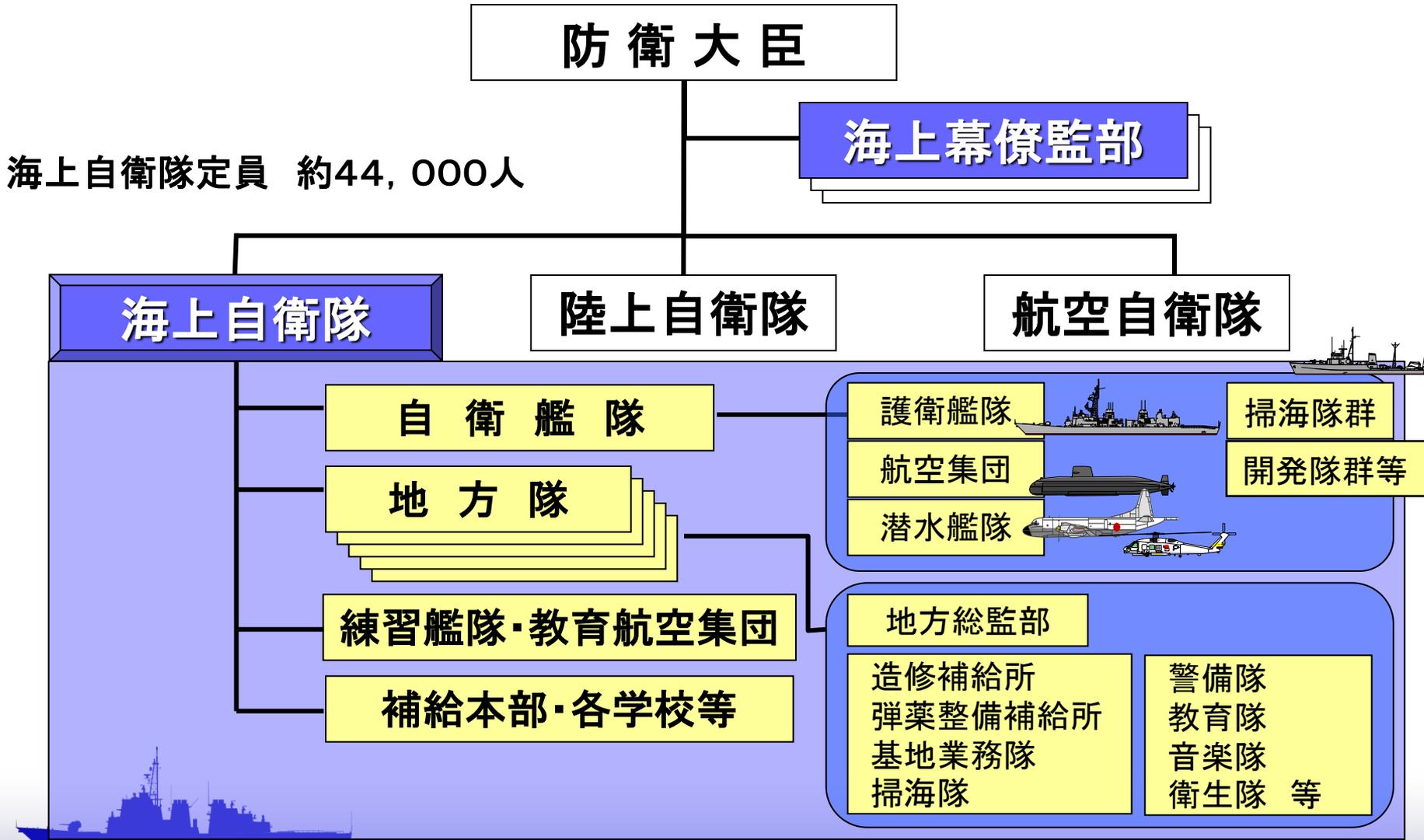
国 際 性

艦艇は国際法上の各種特権を有しており、他国の主権を侵すことなく、随時随処で自国の主権を代表することが可能です。





第3節 海上自衛隊の組織・編成



第4節 艦艇部隊の勤務地



第4節 航空部隊の勤務地



航空機の搭乗員・整備員にも女性自衛官の配置あり。

第4節 陸上部隊の勤務地



青字: 地方総監部を示す。